

勤務条件と待遇

勤務時間

8:30 ~ 17:15

(休憩時間 12:00 ~ 13:00)

※ 時差出勤や育児・介護を行う職員の早出遅出勤務制度があります。
(交替制勤務等の職員を除きます。)

休暇

年次休暇 ※ 繰越制度あり

(1年に20日/4月採用の場合、採用の年は15日)

夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、ボランティア休暇、介護休暇など

週休日・休日

毎週土・日曜日、祝日、年末年始
(勤務場所で異なる場合あり)

初任給 (令和4年4月採用の場合)

試験の種類	初任給
大学卒業程度	182,200円(※)
高等学校卒業程度	150,600円

- 採用前の職歴などにより加算措置があります。
- 昇給は原則として毎年1回行われます。

※ 保健師は、職務内容によって金額が変更となる場合があります。

各種手当

- 期末・勤勉手当(ボーナス)は、6月、12月の年2回、合計4.2ヵ月分が支給されます。
- 住居手当として、家賃の約半額が補助されます。(月額上限27,000円)
- 通勤手当が、通勤手段(電車、バス、自家用車など)に応じて支給されます。
- その他、扶養手当、時間外勤務手当など、家族状況や勤務形態に応じて各種手当が支給されます。

人事異動・昇任

知事部局では、採用直後は幅広い能力開発・自己の適性の発見ができるよう、管理部門と事業部門、本庁と出先機関など、様々な職務に配属され、その後は、経験・適性・本人の意欲等を重視した人事異動が行われます。異動にあたっては、「自己申告制度」による年1回の異動希望調査や「庁内公募制度」、「庁内ベンチャー制度」も実施されています。

また、採用されると、「主事」又は「技師」となり、その後の昇任は勤務成績などを考慮して行われます。



庁内公募制度とは?

職員の希望する業務への挑戦を後押しする制度です。あらかじめ提示された業務に応募する「業務の公募」と、職員自らが希望する業務を提示する「庁内しごとチャレンジ」があります。

庁内ベンチャーとは? (提案者事業実施制度)

職員自らが事業を企画立案し、採択されると必要な予算と人員が用意され、提案職員が中心となって事業を実施できる制度です。これまでに40件を超える事業が実施され、柔軟かつ斬新なアイデアを持った若手職員のチャレンジが実現しています!

過去に採択された事業(一例)

ニーズ対応型フローズフーズ創出事業
令和3年度~4年度実施

一歩前進!

大人の運動習慣改善ムーブメント事業
令和2年度~3年度実施

仕事と子育ての両立

育児休業取得職員インタビュー

赤ちゃんに全集中できる特別な時間ができ、成長の瞬間に何度も出会えます。

育児休業をしてみたの感想

「育児」というものを何となくインターネット等で予習して臨んだものの、実際の赤ちゃんとの生活は本当に大変でした。妻も私も育児は初めてだったので戸惑いの連続。夜中に泣けば寝不足になり、うまく寝かしつけできず疲れ果てる、そんな日々を繰り返すうちに気付けば1か月が経っていました。おむつ交換や抱っここの仕方なども身に付きましたが、大きかったのは育児の大変さを夫婦で共有できたことです。家族の絆が深まった(はずです)。

そして何より嬉しかったのは、日々姿を変えていく子の、一生に一度しか見られない成長の瞬間の連続を、時間が過ぎ去るのを惜しみながら目に焼き付けられたことです。

上司や同僚の業務調整の協力もあり、本当に貴重な時間を過ごせました。



伊藤 勇亮
Ito Yusuke

平成24年度採用
青森市出身

利用した子育て支援制度

- 育児休業
- 配偶者出産休暇
- 育児参加休暇



行政

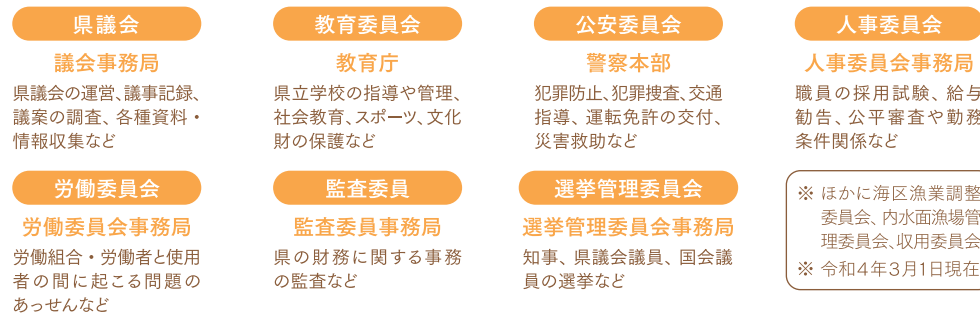
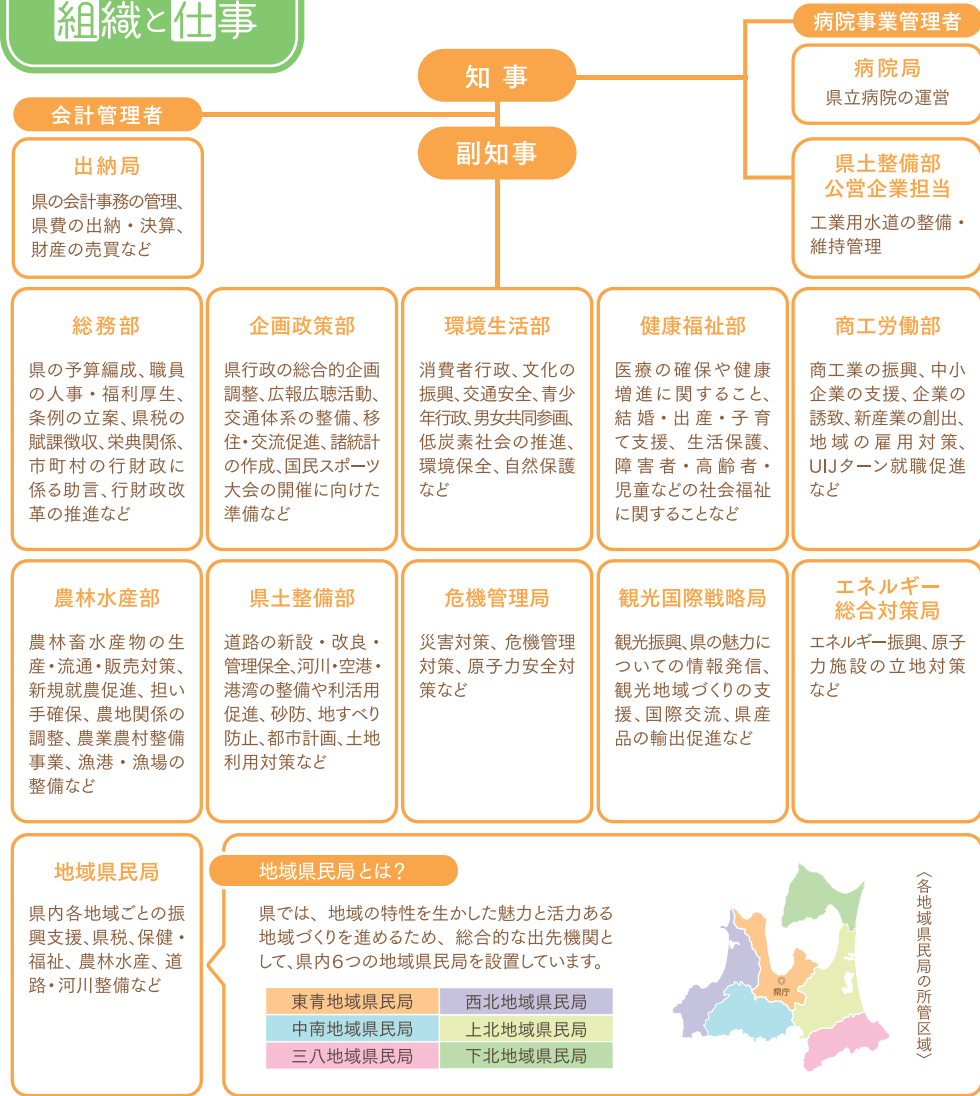
県土整備部 監理課

職員の子育てをサポートする制度

育児休業取得率 (女性職員)	育児休業取得率 (男性職員)	男性の配偶者 出産休暇等取得率
100%	26.5%	88.2%

※ 教育庁・警察本部・病院局を除く [R2年度]

制度	給与	内容・利用期間等
産前・産後休暇	有給	産前8週間(多胎妊娠は14週間)から産後8週間まで。女性のみ
配偶者出産休暇	有給	職員の妻が出産する場合。3日以内。男性のみ
育児参加休暇	有給	生まれてくる子又は小学校就学前の子の養育 産前8週間(多胎妊娠は14週間)から産後8週間までの期間で、5日以内。男性のみ
育児休業	無給	子が3歳に達するまで ※子が1歳に達するまでは地方公務員共済組合から育児休業手当金が支給されます。
部分休業	減額	子が小学校就学の始期に達するまで。勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内
育児休暇	有給	子が1歳6ヵ月に達するまで。1日2回各60分以内又は1日1回2時間以内
育児短時間勤務	減額	子が小学校就学の始期に達するまで。勤務時間を短縮
子の看護休暇	有給	子が義務教育を終了するまで。1年に5日(子が2人以上の場合は10日)以内



試験職種別の 職務内容と主な配属先

〔大卒〕〔短大卒〕〔高卒〕試験問題の程度のこと(p.13)

<p>警察行政〔大卒〕 警察事務〔高卒〕</p> <p>予算・物品購入等に関する 会計事務、職員の給与支給、 免許センターでの窓口業務、 鑑識事務、情報管理など警察 行政に関する様々な業務</p> <p>主な配属先 警察本部各課、各警察署等</p>	<p>病院運営〔大卒〕</p> <p>病院の経営企画、診療報酬 制度の運用管理、医療機器 等の購入、医療情報システム の運用等、県立病院の運営に 関する業務全般</p> <p>主な配属先 病院局</p>	<p>行政〔大卒〕 一般事務〔高卒〕</p> <p>各種施策の企画立案、県税の 賦課徴収、中小企業の支援、 庶務・経理等幅広い分野の 様々な業務</p> <p>主な配属先 知事部局及び教育庁の本庁 各課又は出先機関（県立学 校を含む）、病院局等</p>	<p>教育事務〔高卒〕</p> <p>学校その他の教育機関等に おける、施設の維持管理、物品 の購入等の会計事務、教職員 の給与支給等に係る業務</p> <p>主な配属先 教育庁各課、出先機関(教育 事務所等)、県立学校、市町 村立小中学校等</p>
<p>化学〔大卒〕</p> <p>廃棄物・公害の規制及び指導、 公衆衛生等に係る試験検査、 研究、環境放射線の監視等の 業務</p> <p>主な配属先 本庁(環境保全課、原子力安 全対策課等)、環境保健セン ター、原子力センター等</p>	<p>心理〔大卒〕</p> <p>児童相談所、児童福祉施設 等での、心理診断、心理療法、 カウンセリング、助言指導等の 業務</p> <p>主な配属先 本庁(環境保全部、原子力安 全対策課等)、環境保健セン ター、原子力センター等</p>	<p>福祉〔大卒〕</p> <p>児童福祉等に関する相談・ 指導、生活保護のケースワーク、 福祉施設での生活支援、福祉 施策の企画立案等の業務</p> <p>主な配属先 本庁(健康福祉部各課等)、 各地域県民局地域健康福祉 部等</p>	<p>保健師〔大卒〕</p> <p>健康に関する相談、保健指 導、精神・難病・感染症等、 地域保健対策の推進に関す る業務</p> <p>主な配属先 本庁(健康福祉部各課等)、 各地域県民局地域健康福祉 部等</p>
<p>農学〔大卒〕</p> <p>農業振興のための企画、米 穀・野菜・花き・りんご等の 生産及び流通計画、農業技 術の普及、指導等の業務</p> <p>主な配属先 本庁(農林水産部各課等)、 各地域県民局地域農林水 産部等</p>	<p>畜産〔大卒〕</p> <p>畜産物の生産・流通、家畜の 衛生・防疫等に関する業務</p> <p>主な配属先 本庁(畜産課等)、各地域県 民局地域農林水産部等</p>	<p>林業〔大卒〕〔高卒〕</p> <p>森林計画、林業の技術及び 知識の普及、林産物の生産 流通、営林、治山等の業務</p> <p>主な配属先 本庁(林政課等)、各地域県 民局地域農林水産部等</p>	<p>水産〔大卒〕</p> <p>水産業の振興のための企画、 水産技術の指導、漁場の整備 等の業務</p> <p>主な配属先 本庁(水産振興課等)、各地 域県民局地域農林水産部等</p>
<p>土木〔大卒〕〔高卒〕</p> <p>道路、河川、港湾等の計画・ 設計・監理や農村整備に係 る企画立案、農道・用排水 路の整備等の業務</p> <p>主な配属先 本庁(県土整備部各課、農林 水産部各課等)、各地域県 民局地域整備部、地域農林水 産部等</p>	<p>建築〔大卒〕</p> <p>住宅行政、建築確認、県有建 築物の整備に関する設計・ 工事監理及びファシリティマ ネジメント等の業務</p> <p>主な配属先 本庁(建築住宅課等)、各地 域県民局地域整備部等</p>	<p>設備〔大卒〕</p> <p>県有建築物や下水道の整備 に関する設備設計・工事 監理、施設管理及びファ シリティマネジメント等の業務</p> <p>主な配属先 本庁(整備企画課、建築住宅 課等)、空港管理事務所、各 地域県民局地域整備部等</p>	<p>栄養士〔短大卒〕</p> <p>学校給食の衛生管理、栄養 管理等の業務</p> <p>主な配属先 県立学校、市町村立小中学校 等</p>
<p>司書〔短大卒〕</p> <p>県立図書館における専門的 技術的な業務</p> <p>主な配属先 県立図書館</p>	<p>※ 各職種の内容については、 職種別紹介ページと併せて ご覧ください(一部掲載のな い職種もあります)。 ※ 職員の採用は職種ごとに行 います。掲載していない職種 を採用する場合や、掲載して いる職種についても毎年採 用があるとは限りませんので ご了承ください。</p>		

採用試験情報 | 令和4年度

実施内容

区分		第1次試験			第2次試験				
		教養試験	専門試験	アピールシート試験	論文試験※1	作文試験※1	グループワーク	個別面接	適性検査
大卒程度	行政職 技術職※2	40題	40題		800字				
大卒程度 (社会人枠)	行政職	40題			800字				
	技術職		40題		800字				
短大卒程度		40題	40題		800字				
高卒程度	事務職	40題				800字			
	技術職	40題	※3 40題			800字			

- ※1 論文・作文試験は、第1次試験日に実施します。
- ※2 「保健師」については、第1次試験の教養試験はありません。
- ※3 各教養試験及び専門試験は択一式の出題ですが、高卒程度「林業」の専門試験のみ記述式で行います。
- ※4 令和4年度試験の予定です。今後、変更される場合がありますので、必ず、各試験案内で確認してください。
- ※5 第1次試験の出題分野の内容(全試験区分)については、青森県職員採用案内HPに掲載しています。

最終合格者の決定方法 及び採用までのプロセス

- 人事委員会
- 試験案内等の入手 (ダウンロード・直接・郵送) ※1
- 受験申込み (インターネット・郵送・持参)
- 第1次試験
- 第1次試験合格発表 ※1
- 第2次試験
- 最終合格発表 ※1
- 採用候補者名簿登載 ※2

提示 請求

- 任用権者
- 採用：知事等の各任命権者から採用内定：通通知書を送付します。
- 採用：採用時期は令和5年4月1日以前 ※3
- ※3 受験資格に定める資格・免許を取得できなかった場合は採用されません。

令和3年度の 採用試験実施状況

区分	試験職種	受験者数	合格者数	受験倍率	区分	試験職種	受験者数	合格者数	受験倍率	
大卒程度	行政	227	80	2.8	大卒程度(社会人枠)	行政	72	4	18.0	
	警察行政	17	3	5.7		心理	—	—	—	
	病院運営	5	2	2.5		福祉	9	1	9.0	
	化学	7	2	3.5		保健師	2	1	2.0	
	心理	9	5	1.8		農学	3	1	3.0	
	福祉	14	8	1.8		林業	3	1	3.0	
	保健師	11	10	1.1		総合土木	11	5	2.2	
	農学	15	6	2.5		建築	2	1	2.0	
	畜産	4	4	1.0		設備	3	1	3.0	
	林業	5	1	5.0		合計	105	15	7.0	
	水産	4	1	4.0		栄養士	5	1	5.0	
	総合土木	34	17	2.0		合計	5	1	5.0	
	短大卒程度	建築	2	1		2.0	短大卒程度	一般事務	36	6
設備		3	2	1.5	教育事務	80		25		
警察科学(化学)		4	1	4.0	警察事務	6		2		
高卒程度		合計	361	143	2.5	林業		2	2	1.0
		合計	131	39	3.4	総合土木		7	4	1.8

※ HPには過去2年分の実施状況を掲載しています。

令和4年度の採用試験日程

この採用試験日程等は変更になることがあります。受験の際には必ず各試験の試験案内で確認してください。試験案内は、「試験案内等配布開始予定日」に青森県職員採用案内HPで公表します。

令和4年度の採用試験から、大卒程度試験の年齢上限が3歳引き上げられます

試験区分	年齢要件	試験案内等 配布開始 予定日	受付期間	試験日・試験地・合格発表			
				第1次試験	合格発表	第2次試験	最終合格発表
大卒程度	① 平成2年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者※1	(インターネット) 5月6日(金)	5月6日(金) 5月27日(金)	6月19日(日) 青森市 東京都	6月28日(火)	7月下旬 青森市	8月中旬
	② 平成13年4月2日以降に生まれた者で、大学を卒業した者又は令和5年3月31日までに大学を卒業する見込みの者						
大卒程度(社会人枠)	昭和38年4月2日以降に生まれた者※2	(紙媒体) 5月13日(金) 以降順次配布			7月11日(月)	8月下旬 青森市	9月上旬
短大卒程度	平成7年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者	7月8日(金)	8月1日(月) 8月26日(金)	9月25日(日) 青森市 弘前市 八戸市	10月5日(水)	10月下旬 青森市	11月中旬
高卒程度	平成13年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者						

- ※1 保健師については、平成2年4月2日以降に生まれた者
- ※2 大卒程度(社会人枠)は年齢要件のほか、民間企業等における職務経験を5年以上有している方が受験対象となります。

試験案内の入手方法

ホームページからダウンロードする(推奨)

- 青森県職員採用案内HPにアクセスし、試験案内・受験票(PDFファイル)を印刷してください。
- 試験案内等を印刷する際には注意書きをよく読んでください。
- 各試験の試験案内等配布開始予定日から掲載します。

直接手に入れる

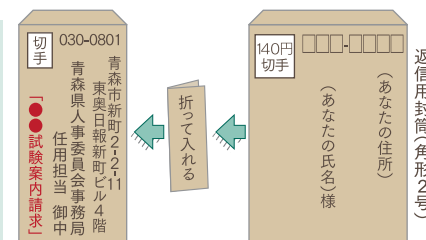
- 県内**
 - 青森県人事委員会事務局 青森市新町2-2-11 東奥日報新町ビル4階
 - 県庁正面受付 青森市長島1-1-1
 - 県庁北棟受付 青森市新町2-4-30
 - 中地域県民局地域連携部 弘前市大字蔵主町4
- 三八地域県民局地域連携部** 八戸市大字尻内町字鴨田7
- 西北地域県民局地域連携部** 五所川原市栄町10
- 上北地域県民局地域連携部** 十和田市西十二番町20-12
- 下北地域県民局地域連携部** むつ市中央1-1-8
- 各警察署(※社会人枠を除く)**

郵送で請求する

- 返信用封筒(角形2号封筒に、ご自分の住所・氏名を明記し、140円切手を貼ったもの)を青森県人事委員会事務局任用担当までお送りください。
 - 外側の封筒の表には「●●(例えば大卒程度) 試験案内請求」と赤ペンで書いてください。
 - 警察官採用試験の試験案内については、警察本部に請求してください。
- 〒030-0801 青森市新町2-3-1
青森県警察本部警務課人事・採用係

※青森県人事委員会事務局以外の配布場所については、郵送による請求はできません。

- 県外**
 - 青森県東京事務所 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階
 - 青森県名古屋情報センター 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル3階
 - 青森県大阪情報センター 大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9階
 - 青森県福岡情報センター 福岡市中央区大名1-12-60 福岡大名ビルII 7階



- 公務に対する高い志を有し、チャレンジ精神と行動力のある人
- 時代の変化に柔軟に対応し、自ら考え、判断し、課題解決に向け行動できる人
- 県民の満足度の向上に強い意欲を持ち、チームワークをもって目標を達成できる人

採用試験の詳細はいつ発表されますか？

採用試験の詳細は、試験区分ごとに配布する「試験案内」に記載しています(配布開始予定日は12ページに記載しています)。また、「試験案内」の内容は、その配布日から青森県職員採用案内ホームページで公表します。

「大学卒業程度」の試験は

大学卒業(見込み)者でないとう受験できませんか？

「大学卒業程度」の試験とは、大学卒業者が対象ということではなく、試験問題の程度が大学卒業程度であるという意味です。受験資格を満たしている方であれば、学歴・職歴に関係なく受験できます。また、「短期大学卒業程度」、「高等学校卒業程度」の試験についても、各試験の受験資格に該当すれば、学歴等に関係なく受験できます。

出身校、出身地、性別や民間企業からの
転職などによる有利・不利はありますか？

採用試験は、地方公務員法の「平等取扱の原則」に基づいて実施されていますので、出身校、出身学部、出身地、性別や民間企業からの転職などによる有利、不利は全くありません。受験資格を満たされていれば全ての方が平等に受験できます。

採用
試験
Q&A

過去に出題された問題を見ることはできますか？

教養及び専門試験で出題するものと同程度の「例題」、論文(作文)試験及びグループワークの課題をホームページに掲載しています。また、「例題」については県政情報センター(県庁東棟1階)での閲覧も可能です。

受験には特別な資格・免許が必要ですか？

一部の試験職種(保健師等)については、指定する期日までにそれぞれ必要な免許を取得していなければ採用されませんが、受験に際しては、免許取得見込みであれば受験できます(ただし、「大学卒業程度・社会人枠」では、取得者のみ受験可)。上記の試験職種以外については、受験するために必要な資格・免許は特にありません。詳細は「試験案内」で確認してください。

昨年試験を実施した職種は
今年も試験を実施しますか？

試験を実施する職種は年度によって異なります。職種によっては、採用試験を行わない場合があります。採用する職種、採用予定人数については、各試験などの試験区分ごとに配布する「試験案内」で確認してください。

スーツで受験したほうがよいですか？

第1次試験は普段着で構いません。季節に応じた過ごしやすい服装で受験してください。第2次試験については、社会人として適切な服装で受験してください。なお、5月から10月までは例年夏季の軽装を実施しており、職員は軽装(上着・ネクタイの着用なし)で対応しますので、受験される方も軽装で差し支えありません。

お問い合わせ先

大卒・短大卒・高卒程度採用試験

青森県人事委員会事務局 任用担当
〒030-0801 青森県青森市新町2-2-11
東奥日報新町ビル4階
TEL 017-734-9829(直通)
青森県HP「青森県職員採用案内」を検索

警察官採用試験

青森県警察本部警務課 人事・採用係
〒030-0801 青森県青森市新町2-3-1
フリーダイヤル 0120-337-314
TEL 017-723-4211(内線2664～2666)
※警察官採用試験情報等については、
「青森県警察職員総合案内」をご覧ください。

その他の採用選考

障害者を対象とした
選考採用試験
青森県人事委員会事務局
任用担当
TEL 017-734-9829(直通)

医療関係職種

獣医師
青森県健康福祉部保健衛生課
TEL 017-734-9214
その他医療関係職種
(薬剤師、看護師、臨床検査技師など)
青森県病院局運営部総務課
TEL 017-726-8315

公立学校教員

小・中学校・高等学校
青森県教育庁教職員課
TEL 017-734-9894
特別支援学校
青森県教育庁学校教育課
TEL 017-734-9882

青森県職員採用

ホームページ

LINE

Instagram

Facebook

青森県の
人材育成と研修制度

1

新採用職員をサポートする
「新採用者研修」&「トレーナー制度」

新採用者研修

新たに採用された職員を対象に、前期(4～5月頃)と後期(10～11月頃)に各1週間程度、公務員としての心構えや青森県に関する基礎的知識について研修を行います。

カリキュラム

前期

あおり力テスト、知事講話、青森県の現状と課題、青森県の歴史と文化、公務員倫理、文書事務、仕事の進め方、接遇等

後期

地方財政の現状と課題、青森県の戦略的な取組、まるごとあおり講座、財務制度の基礎、法令の読み方、メンタルヘルス等

トレーナー制度

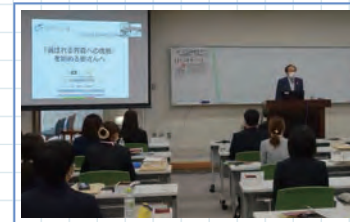
新採用職員の不安や悩みを解決するため、トレーナーに選任された先輩職員が新採用職員の相談相手となり、職場での基本的なルールや日常業務の進め方について助言します。

2

基本研修(必修)

新採用職員から、中堅・ベテランの職員まで、各職位に必要な能力の向上・開発に重点を置いた必修研修を行います。職位に応じて、「新採用者研修」「主事・技師研修」「主査研修」「主査第2部研修」「主幹研修」「管理者入門研修」等があります。

新採用者研修の様子▶



3

選択研修

職員の主体的な能力開発意欲に応じて受講できる研修です。「ロジカルシンキング研修」「ワンペーパー資料作成術研修」「クレーム対応研修」「ロジカルプレゼンテーション研修」「タイムマネジメント研修」「女性職員のためのセルフマネジメント力向上研修」「ICT人材育成研修」等、様々な研修を用意しています。

4

自己啓発の支援(通信教育講座)

通信教育専門機関のメニューの中から幅広く対象コースを設定し、職員の自己啓発を支援しています。

指定する通信教育講座から申し込む「指定通信教育講座」に加え、職員が受講を申し込む前に申請し、承認が得られれば受講できる「特別通信教育講座」があり、いずれも受講料の一部が講座を修了した職員に助成金として支給されます。